

初期費用[※]ゼロ円で 太陽光発電と蓄電池を 導入しませんか?

(※)設置する住宅等の状況によって、追加費用が発生する場合がありますので、必要に応じて事業者にご確認ください。

PPA・リースなどをはじめとした 「初期費用低減化」ビジネスモデルの普及を推進しています!

徳島県では、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、県民主役による「脱炭素型ライフスタイル」への早期転換を図るため、「クリーンエネルギーの最大限導入」を促進しています。

「初期費用低減化」ビジネスモデルを活用し、「太陽光発電・蓄電池」を導入することで、設備導入時の負担軽減や災害対応力の強化を図ることができます。

「初期費用低減化」 ビジネスモデルの メリット

初期費用
0円

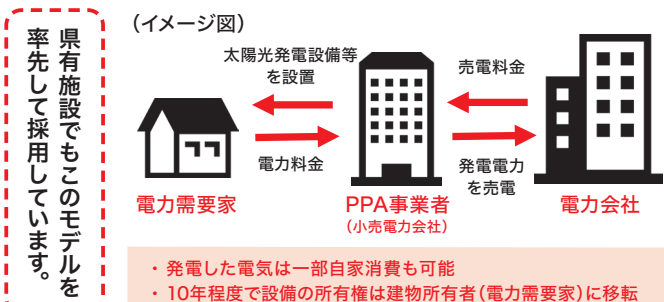


- 電力単価の安定化・非常用電力の確保
- 初期(導入)費用・ローン等の設定が不要
- 契約期間満了後、無償で導入設備を譲渡
- 譲渡後、設備から発電された電力は無償使用・売電可能

「初期費用低減化」ビジネスモデルとは?

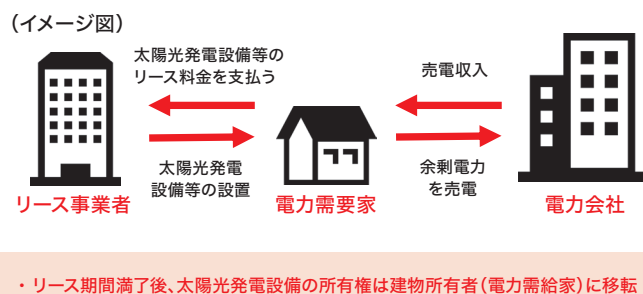
PPA (Power Purchase Agreement)

PPA事業者が、電力需要家(住宅等)の屋根や駐車場に基本的に無償で太陽光発電設備等の設置と保守を行い、電力需要家はPPA事業者に電気使用料を支払う仕組みのこと。



リース

リース事業者が電力需要家の敷地内に太陽光発電設備等を設置し、維持管理を行う代わりに、電力需要家がリース事業者に対して月々のリース料金を支払う仕組みのこと。



徳島県の取組

事業者の登録制度

県民に安心して「初期費用低減化」ビジネスモデルを活用いただくため、当該モデルにより事業を展開する県内事業者を県が認定する制度。



詳細は県ホームページで

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kurashi/shizen/7207908/>



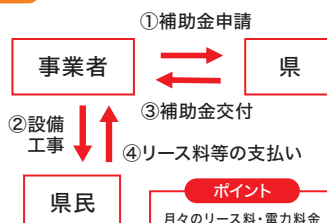
補助金制度の創設

「太陽光発電設備・蓄電池」を導入する県民の費用負担軽減を図るため、県が登録した事業者を対象に導入補助を実施。



詳細は県ホームページで

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kurashi/shizen/7242640/>



ポイント

月々のリース料・電力料金は、県補助金分を控除した金額で設定するため、ランニングコストの軽減に繋がる。